

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	伊那中央行政組合					
代表者名	氏名	白鳥 孝	役職名	組合長		
主たる事務所の所在地	長野県伊那市小四郎久保1313番地1					
主たる事業の分類	大分類	P 医療、福祉				
	中分類	83 医療業				
主たる事業の概要	病院					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2963	3270	3159	3116	
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	6750	7454	7190	7080	
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	
自動車の台数	台	18		25	27	
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	26				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 28 年度	計画期間	平成 29 年度～ 平成 31 年度
報告対象年度	平成 30 年度		

3 計画書（報告書）の公表方法等

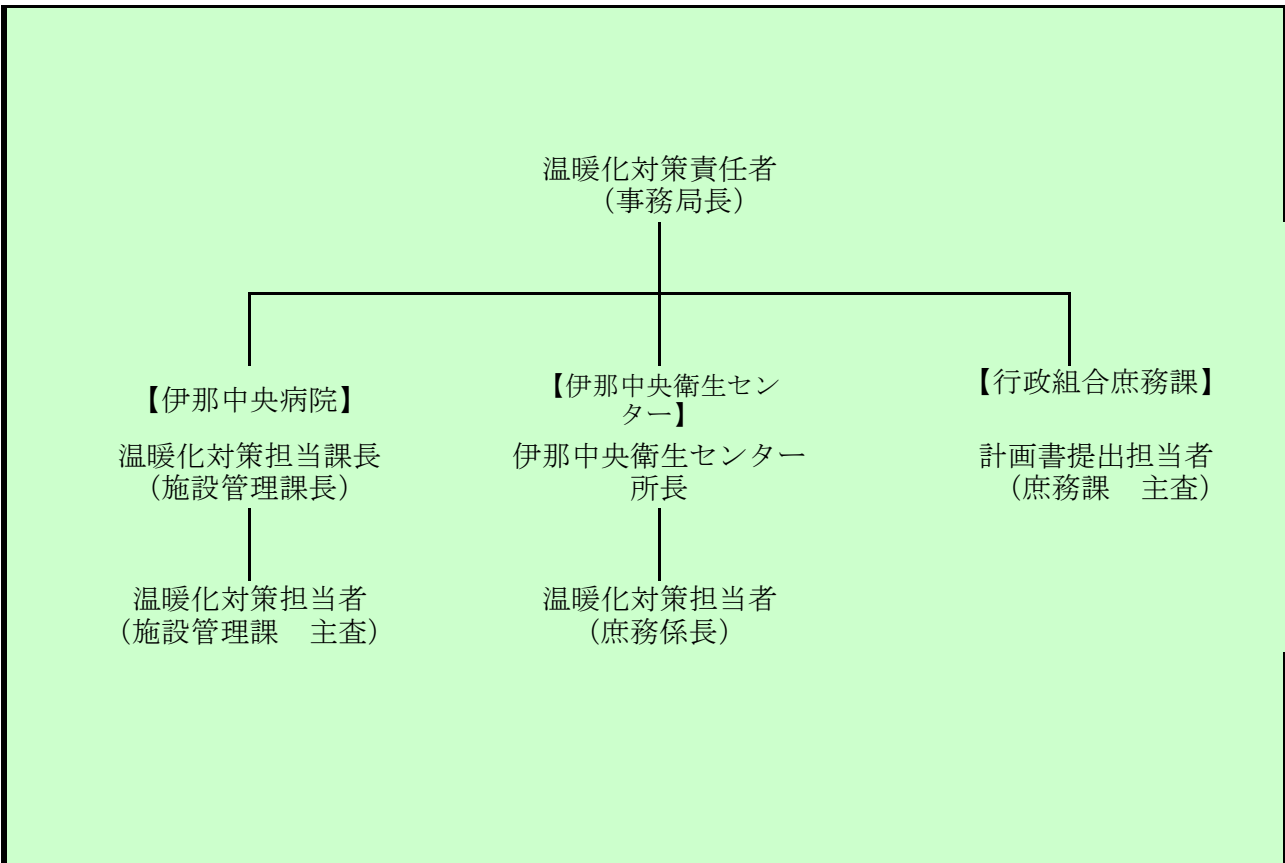
<input type="checkbox"/>	ホームページ	月曜日から金曜日（祝日を除く）の8時30分から17時15分まで、伊那中央病院2階事務室内庶務課にて閲覧を受け付けます。 連絡先 電話0265-72-3121 内線2241
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

「エネルギーの使用の合理化に関する法律」及び「長野県条例」に基づき、省エネルギー対策を推進する。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

年4回程度、省エネルギー推進委員会を開催

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	6,750	t-CO ₂	延床面積	35.00	単位	千㎡	
28年度	調整後排出量	6,719	t-CO ₂	基準原単位	192.86	t-CO ₂ /	千㎡	
目標年度	目標排出量	7,454	t-CO ₂	目標原単位	193.01	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた目標削減率※
31年度	目標削減率	(10.43)	%	目標削減率	(0.08)	%		
目標設定に関する説明	H29には施設の規模が1.13倍に増加するため、排出抑制は厳しい状況にある。そうした中で排出量の増加を10%に抑える目標に設定した。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	7,190	t-CO ₂	延床面積	39.00	単位	千㎡	
	調整後排出量	7,148	t-CO ₂	原単位	184.36	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率※
29年度	削減率	(6.52)	%	削減率	4.40	%		
排出量等の増減理由	病院北棟が建設された影響で、排出量が増加した。							
第二年度	排出量	7,080	t-CO ₂	延床面積	39.00	単位	千㎡	
	調整後排出量	7,046	t-CO ₂	原単位	181.54	t-CO ₂ /	千㎡	寄与度の合計から求めた実績削減率※
30年度	削減率	(4.89)	%	削減率	5.86	%		
排出量等の増減理由	北棟運用開始により、4月～9月の電気が増加したが、暖冬の影響により、暖房にかかる燃料が大幅に減少した。							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	延床面積		単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率※
年度	削減率	100.00	%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	26	t-CO ₂			
年度						
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	110102 人材育成及び省エネルギー教育	29~31		29~30	
2	エネ起	110304 各種データ管理	29~31		30	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	31		42	34	
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000kl以上								
1,500kl以上 3,000kl未満	1	6,041	1	6,467	1	6,408		
1,500kl未満	1	709	1	723	1	672		
合計	2	6,750	2	7,190	2	7,080		

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	0	0	0	0
自動車総数	18	25	27	
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	なし
その他	なし

1.5 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	なし
公共交通機関の利用促進	なし
来客者の交通対策	なし
物流の合理化	なし

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1		
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	伊那中央病院：院内に委員会を設置して省エネルギーの啓発を実施。啓発内容：照明の節電、空調管理の適正、エレベーターでなく階段の利用 伊那中央衛生センター：省エネルギー運転の継続
第一年度実績	伊那中央病院：院内に委員会を設置して省エネルギーの啓発を実施。啓発内容：照明の節電、空調管理の適正、エレベーターでなく階段の利用。OA・医療機器の節電。 伊那中央衛生センター：省エネルギー運転の継続。処理棟内の照明一部を直管型蛍光灯からLED照明に順次更新をおこなっている。
第二年度実績	伊那中央病院：院内に委員会を設置して省エネルギーの啓発を实地。啓発内容：省エネ重視目標を設置し全職員で活動に取り組む。廊下等共有スペースの照明冷暖房の節電。ブラインドやカーテンによる明るさ室温調節。階段の積極的利用。 伊那中央衛生センター：省エネルギー運転の継続。インバーターを設置し回転数を下げて運転。処理棟内の照明一部をLED照明に順次更新を行っている。
第三年度実績	

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO ₂)
基準年度以前の取組み	該当なし	
その他		